

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共用施設（教育文化施設：学校給食用食缶）整備事業						
補助事業者名	苫小牧市長						
実施場所	第1学校給食共同調理場（苫小牧市柳町1丁目3番5号）						
補助事業の成果の目標	<p>現在使用する樹脂製の食缶は、経年劣化によるひび割れが発生し、児童・生徒がケガをする恐れがあるほか、そのひび割れた部分で雑菌が繁殖し、食中毒発生の原因ともなる。</p> <p>本事業によりステンレス製の温食用食缶を整備し、安全で安心な学校給食を提供していく。</p>						
補助事業の内容	保温食缶 304缶						
補助事業の始期及び終期	令和5年9月～令和5年12月						
事業費及び交付金額		令和4年度	令和5年度	令和6年度 予定	令和7年度 予定	令和8年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		11,804,320				11,804,320
			10,000,000				10,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業によって、給食担当の教諭に聞き取りをしたところ「食缶にあったささくれがなくなり児童・生徒が安全に給食を運ぶことができるようになった。」との意見があり、調理事業者に聞き取りをしたところ「食缶に傷がなくなり、洗浄の効果が向上した。」との意見があり、学校活動の向上に大きく寄与したものと評価できる。</p> <p>整備した保温食缶について、特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用した旨、市教委ホームページと令和6年1月の献立表により市民や保護者に周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	この度整備した保温食缶の機能を十分に発揮し、安全で充実した学校給食を提供する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共用施設（教育文化施設：学習用ICT環境）整備事業						
補助事業者名	苫小牧市長						
実施場所	苫小牧市立明野小学校（苫小牧市明野新町6丁目3番1号）外32校						
補助事業の成果の目標	GIGAスクール構想に基づき、市内小・中学校の通信ネットワーク環境を整備することにより、児童・生徒の学習用ICT環境の向上を図る。						
補助事業の内容	アクセスポイント 178台						
補助事業の始期及び終期	令和5年10月～令和5年10月						
事業費及び交付金額		令和4年度	令和5年度	令和6年度 予定	令和7年度 予定	令和8年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		7,590,000				7,590,000
			7,000,000				7,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>対象校の教職員へ聞き取りを行ったところ、「回線が安定して通信速度が上がった」、「これまで不安定だったデジタル教科書も安定的に使えるようになった」などの評価を受けたことから、学習用ICT環境の向上が図られた。</p> <p>なお、当該事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金によるものであることを、市ホームページへの掲載、学校掲示板へのポスター掲示やAP本体に表示することにより、保護者や市民への周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も、適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共用施設（交通施設：勇払川西通改良舗装）整備事業						
補助事業者名	苫小牧市長						
実施場所	苫小牧市字沼ノ端2-150番地先						
補助事業の成果の目標	<p>当該路線は、苫小牧市沼ノ端地域の住民の生活道路として広く利用されているが、大型車両の通行が増加したことにより、路面の亀裂及びわだち、水たまりが著しく、市民の安全確保に支障をきたしている現状にある。</p> <p>このため、当該路線の改良を実施することで、安全かつ円滑な通行を確保して、近隣住民の生活環境の改善を図る。</p>						
補助事業の内容	<p>全 体：路盤改良・アスファルト舗装 L=665.9m W=18.0m</p> <p>本 年 度：路盤改良・アスファルト舗装 L=124.6m W=18.0m</p>						
補助事業の始期及び終期	<p>全 体：令和4年度～令和10年度</p> <p>本 年 度：令和5年7月～令和5年12月</p>						
事業費及び交付金額		令和4年度	令和5年度	令和6年度 予定	令和7年度 予定	令和8年度 以降予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額	10,384,000	67,507,000	70,000,000	70,000,000	172,493,000	390,384,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業によって、安全かつ円滑な交通が確保され、生活環境が改善された。</p> <p>また、当該路線整備が調整交付金による事業である旨の地域住民への周知が、以下の方法によって図られた。</p> <p>① 市ホームページ（本工事の実施及び完了のお知らせ）</p> <p>② 同地区の町内会へ配布する工事のお知らせチラシ</p> <p>③ 工事実施期間中の工事看板に事業名を表示</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共用施設（教育文化施設：学校用机・椅子）整備事業						
補助事業者名	苫小牧市長						
実施場所	苫小牧市立拓勇小学校（苫小牧市拓勇東町4丁目8番1号）外2校						
補助事業の成果の目標	<p>現在、苫小牧市内で使用されている机・椅子は老朽化が激しく、机天板や座板のささくれやひび割れ等による怪我・衣服の破損等が報告されている。</p> <p>また、教科書の大判化により、児童・生徒の学習スペースが狭いことから、本事業を実施することで、児童・生徒の学習環境及び安全性の向上を図る。</p>						
補助事業の内容	<p>全体：児童生徒用机 18,730台 児童生徒用椅子 18,980脚</p> <p>今年度：児童生徒用机 203台 児童生徒用椅子 453脚</p>						
補助事業の始期及び終期	<p>全体：平成26年度～令和13年度</p> <p>今年度：令和5年8月～令和5年12月</p>						
事業費及び交付金額		令和4年度 まで	令和5年度	令和6年度 予定	令和7年度 予定	令和8年度 以降予定	計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	112,252,669	6,366,030	33,562,980	32,811,570	165,128,040	350,121,289
	交付金額	86,213,000	3,000,000	30,200,000	29,530,000	148,580,000	297,523,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>児童生徒用の机・椅子を更新した対象校へ聞き取りを行ったところ、「摩耗や損傷が生じているものをそのまま使用していた状態が解消された」、「安心して使用することができる」などの評価を受けたことから、安全性の確保及び学習環境の向上が図られた。</p> <p>なお、当該事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金によるものであることを、市ホームページへの掲載、学校掲示板へのポスター掲示や机・椅子それぞれに表示することにより、保護者や市民への周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も、適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共用施設（教育文化施設：勇払小学校備品）整備事業						
補助事業者名	苫小牧市長						
実施場所	苫小牧市立勇払小学校（苫小牧市字勇払149）						
補助事業の成果の目標	老朽化した勇払小学校講堂ステージ幕および暗幕、理科室カーテンを更新することにより、当該校の教育環境の向上を図る。						
補助事業の内容	勇払小学校ステージ幕ほか 一式						
補助事業の始期及び終期	令和5年8月～令和6年1月						
事業費及び交付金額		令和4年度	令和5年度	令和6年度 予定	令和7年度 予定	令和8年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		4,500,000				4,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>当該校へ聞き取りを行ったところ、「光漏れがなくなり授業時の支障がなくなった」などの評価を受けたことから、学習環境の向上が図られた。</p> <p>なお、当該事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金によるものであることを、市ホームページへの掲載、当該校掲示板等へポスター掲示することにより、保護者や市民への周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	更新したステージ幕、暗幕等について適切な維持管理を継続する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共用施設（交通施設：美々遠浅道線防雪柵設置）整備事業						
補助事業者名	苫小牧市長						
実施場所	苫小牧市字美沢17番地先						
補助事業の成果の目標	<p>当該路線は、地形的・気象的要因から発生する吹雪により、通行車両の視程障害・歩行者の通行障害が発生し安全が損なわれている。</p> <p>本事業の実施により、視程障害・通行障害を防止し、生活環境の改善を図る。</p>						
補助事業の内容	<p>全 体：防雪柵 L=1,221.5m H=3.5m</p> <p>本 年 度：防雪柵 L=45.5m H=3.5m</p>						
補助事業の始期及び終期	<p>全 体：平成23年度～令和6年度</p> <p>本 年 度：令和5年9月～令和5年12月</p>						
事業費及び交付金額		令和4年度 まで	令和5年度	令和6年度 予定	令和7年度 予定	令和8年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額	221,285,032	20,064,000	39,242,000			280,591,032
		205,610,000	18,000,000	34,920,000			258,530,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業によって、視程障害・通行障害を防止すると同時に、生活環境が改善された。</p> <p>また、当該路線整備が調整交付金による事業である旨の地域住民への周知が、以下の方法によって図られた。</p> <p>① 市ホームページ（本工事の実施及び完了のお知らせ）</p> <p>② 同地区の町内会へ配布する工事のお知らせチラシ</p> <p>③ 工事実施期間中の工事看板に事業名を表示</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連特定事業（教育、スポーツ及び文化に関する事業：東開文化交流サロン運営事業）							
補助事業者名	苫小牧市長							
実施場所	苫小牧市東開文化交流サロン（苫小牧市東開町2丁目12番22号）							
補助事業の成果の目標	<p>本事業により、誰もが互いに支え合い、安心して生活できる地域づくりを推進するための「共生型地域福祉拠点」としての施設を運営することにより、高齢者、障がい者、子ども及びその保護者等あらゆる世代の多様な市民の交流及び地域活動の促進を図る。</p>							
補助事業の内容	東開文化交流サロンの運営							
補助事業の始期及び終期	令和4年度～令和13年度							
事業費及び交付金額		令和4年度	令和5年度	令和6年度 予定	令和7年度 予定	令和8年度 以降予定	計	
	事業費	円	円	円	円	円	円	
		15,024,000	43,666,000	43,666,000	43,666,000	262,002,000	408,024,000	
	基金 造成 額	交付金	25,000,000	44,000,000	44,000,000	43,000,000	244,500,000	400,500,000
		市町村費等						0
		その他						0
		運用益	16	1,572	440	430	2,450	4,908
		計	25,000,016	44,001,572	44,000,440	43,000,430	244,502,450	400,504,908
	基金処分額	7,510,800	43,666,000	43,666,000	43,666,000	261,996,108	400,504,908	
	基金残額	17,489,216	17,824,788	18,159,228	17,493,658	0	/	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>指定管理者が利用者に対して実施したアンケート結果で、利便性や館内保全、スタッフ対応など多岐に亘り好評を頂いたことを確認することができた。 なお、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを、市のホームページへの掲載により、地域住民への周知を図った。</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連特定事業（防災に関する事業：災害用備蓄品購入）						
補助事業者名	苫小牧市長						
実施場所	緑陵中学校（苫小牧市のぞみ町3丁目10番1号）外7箇所						
補助事業の成果の目標	苫小牧市では、「苫小牧市地域防災計画」に基づき、「苫小牧市災害時備蓄計画」を策定し、被災時などにおける市民への物資供給のため、必要な災害用備蓄品を購入し、災害時において市民が安心できるよう、円滑な避難所運営の確保を図る。						
補助事業の内容	間仕切りセット 164張 ワンタッチ間仕切り 55張						
補助事業の始期及び終期	全 体 平成24年度～令和6年度 本年度 令和6年1月～令和6年3月						
事業費及び交付金額		令和4年度 まで	令和5年度	令和6年度 予定	令和7年度 予定	令和8年度 予定	計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	123,420,337	10,541,784	7,528,430			141,490,551
	交付金額	113,663,000	9,263,000	6,774,000			129,700,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	災害時に避難所で必需品となる備蓄品（間仕切りセット、間仕切り）を購入し整備したことにより、市民の安全・安心を守る防災備品として貢献している。 また、購入品に、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を表示するとともに、市HPへ6月に掲載した。						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も東日本大震災、北海道胆振東部地震及び能登半島地震を教訓とした検証を行い、整備計画の見直しや計画的な備蓄配備に努めていく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						